

広 報

さ か い

CONTENTS

坂井市誕生
記念式典を開催 2

ひとりで悩まないで！
解決への一歩を
ふみ出すために 4

8月からも
旧町指定ごみ袋は
使用できます 6



▲木下恒則
・旧三国町議会議長



▲釣部勝義
・旧丸岡町議会議長



▲東野栄治
・旧春江町議会議長



▲岡本正義
・旧坂井町議会議長



▲林田恒正・旧丸岡町長



▲伊藤平一郎・旧坂井町長



▲坂本憲男・旧三国町長

※渡邊一成・旧春江町長は、都合により欠席されました。

合併功労者総務大臣表彰の伝達を行いました



▲市ゆかりの招待者らを前に、坂井市長が式辞

また、合併に功労のあった旧四町の町長と議長に総務大臣表彰の伝達を行いました。さらに、合併協議会委員には市長感謝状が贈呈され、会場からは大きな拍手が送られました。

式典の後、「時の歩み 水の千年紀」と題して楽劇ライブが繰り広げられました。太鼓の競演や、踊りなど旧四町それぞれの伝統文化を披露。また、フィナーレには、中学・高校生による合唱と吹奏楽の演奏の中、幼稚園児によつて約千個の風船が大空に放たれ、新市の晴れの門出に彩りを添えました。

坂井市誕生記念式典が7月15日（土）、ハートピア春江で盛大に行われました。

西川県知事をはじめ国会議員、県議会議員、自治会長ら約700人が出席。四町の速やかな融和と、坂井市の飛躍を誓いました。

式典は、旧四町の歴史などを紹介した映像が流れた後、力強く一歩を踏み出した新市にふさわしく、中学生による「虹」の合唱で華々しく幕を開けました。

旧四町ごとの市民の代表9人と坂井市長が新市民の誕生宣言を唱和。続いて、式辞で市長は「旧四町の均衡ある発展と市民の融和を図り、新市の一体性の確立に努めたい」と強調し、「『輝く未来へ…みんなで創る希望の都市』の創造に、誠心誠意、努力していきたい」と決意を表明しました。



▲さとおめ太鼓（丸岡）、越前打込太鼓会（春江）、氷川太鼓（坂井）、火の太鼓保存会（三国）による力強い太鼓の競演は、会場の人たちを魅了しました



▲合併協議会委員を務めた坪田榮美子さんに坂井市長から市長感謝状を贈呈



坂井市長と市民の代表が、声高らかに「新市民誕生宣言」を行いました

輝く未来へ…
みんなで創る希望の都市

坂井市

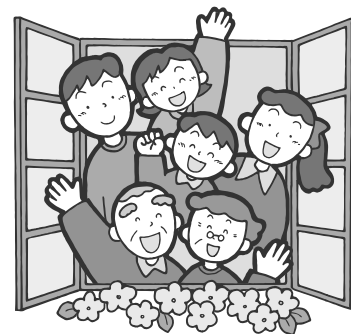
誕生記念式典を開催

新市の飛躍を誓う

ひとりで悩まないで！

解決への一歩を ふみ出すために

人に言えない悩みがあるけれど、誰に相談していいかわからない。一人ではどうにもならない。多かれ少なかれ、心配や不安、困っていることなど、誰にも悩みはあるもの。でも、「心を許して話せる相手がいれば…」とか「自分さえ我慢すればすむ」などと思いつめていませんか。



社会福祉法では、総合的に社会福祉にかかわる事務を行う「福祉事務所」の設置を、県や市（特別区）に義務付けています。合併に伴い、坂井市にも福祉事務所を設置しました。生活保護や障害者・高齢者に関することなど、さまざまなサービスの窓口となっています。特に、生活上の悩みや子供の養育などの相談窓口として、それぞれの専門相談員を新たに設置。複雑さが増す一方の現代社会において、より身近に、より小回りのきいたサービスに努めています。相談員は、あなたがつらいとき、解決への糸口を一緒に考える強い味方。誰もが生き生きと暮らせるよう応援します。

あなたの「一歩」を後押しします

相談は無料。相談者や相談内容の秘密は守られますので、安心してご連絡ください。

— 相談・問合せはこちらへ —
坂井市 児童家庭課
〒919-0592 坂井市坂井町下新庄1-1
☎ 50-3042（内線424）
☎ 68-0324
【相談時間】 月～金 9:00～17:00
（土・日・祝祭日・年末年始は休み）

- 相談者から連絡を受ける
↓
- 悩みを聞く
相談者が来庁したとき個別の相談室で。電話での相談にも応じます。
↓
- 解決に向けて一緒に考える
相談者の立場になってさまざまな情報を提供。社会資源を利用して一緒に考えることで、解決の糸口を見つけしていきます。



女性相談員



女性相談員は、「売春防止法」などに基づき、県に設置が義務付けられています。市レベルでの設置は任意ですが、より細やかにサポートするため、当市では積極的に設置しました。また、DV防止法により、配偶者などからの暴力被害の相談にも応じています。心配・不安など、行き詰る前にご相談ください。

母子自立支援員



母子自立支援員は、「母子及び寡婦福祉法」に基づき、県や市に設置が義務付けられています。家庭形態の複雑化に伴い、母子・父子など「ひとり親家庭」が増えています。離別による場合などは、子供の養育や住居など複雑な問題が絡んでいることが多く、精神的なケアが必要なケースもあります。どのような問題から、どのように解決していけばいいか。たくさん制度や情報を有効活用し、自立した生活を築けるよう支援します。

家庭相談員



家庭相談員は、厚生事務次官通達に基づき設置されています。虐待やいじめ、不登校など、子供を取り巻く環境はますます厳しい現代、家庭だけで解決しにくい問題も少なくありません。子供たちの人権を守り、その子供にとって最も適切と思われる解決策を決めて、実行していきます。

今までに、こんな相談事例が――

- ◆多額の借金があり、生活ができなくなった。アパートも追い出され、帰る家もない。死のうと思ったが死にきれず、相談に来た。
- ◆住まいがないので一時保護所で保護。無料法律相談、扶助協会を利用して債務整理、今後の生活のために就労支援、生活保護を適用しました。
- ◆夫から暴力を受けている。暴力から逃れたくて相談に来た。
- ◆本人の申し出により夫を近寄らせない「保護命令申し立て」を申請。法律相談機関と連携し、離婚や住宅の相談、就労や健康保険証発行などの支援を行いました。

やむなく「ひとり親」となって、例えばこんな不安を抱えていますか？

- ◆これからどう生きていけばいいか
- ◆どこに住もうか
- ◆仕事や生活基盤が心配だ
- ◆子育てと仕事を両立できるだろうか
- ◆子供の学費や養育費に困っている
- ◆そんなとき、こんな支援をします。
- ◇子育て・法律など事項別の相談機関や、手当・貸付金など活用すべき制度を紹介します。
- ◇それらを、ごつすれば活用できるか、誰でも活用できるかなど情報提供します。

こんな「気になる」子供や家庭に気付いていませんか？

- ◆うちの子、言葉が遅いみたい
- ◆頭やおなか痛くて学校に行けない
- ◆あの子、家でご飯を食べてないみたい
- ◆最近、服装が乱れている・汚れている
- ◆子供が泣き止まなくてイライラする
- ◆見て見ぬふりをしないで！
- ◇自分の家庭内だけでなく、少しでも気がかりな子供や家庭に気がついて、どんなに小さなことでもご連絡ください。通告者や内容などの秘密は守られるので、ご安心ください。
- ◇子育てに疲れた、子供とどう接していいかわからないなど、子育てに孤独を感じたら、迷わずご連絡ください。

8月からも

旧町指定ごみ袋は使用できます

在庫の旧町指定ごみ袋を販売

旧町指定のごみ袋と収集券が8月からも使用できます。また、旧町指定のごみ袋(大1枚30円、小1枚20円)は各総合支所で販売しています。(ただし、在庫がなくなり次第、販売終了)

旧町ごみ袋などの使用期限については、坂井郡四町合併協議会で、7月31日までとすることが決定していました。しかし、合併時に四町での在庫が150万枚あることが判明。市では、

在庫分を有効に活用していくため、ごみ袋有効活用検討委員会を組織し、検討していくことにしました。

検討委員会は7月18日(火)、市多目的研修施設で開かれました。委員会には、市民

代表として四自治区の女性や議員が14人参加。旧町ごみ袋の使用期限や在庫分の活用方法などについて審議されました。

検討の結果、合併協議会で定めた使用期限を撤廃し、8月からも使用できることを決定。在庫分の有効活用方法として、今後、各総



▲意見が飛び交う検討委員会

ごみの処分料

ごみの焼却などに要する経費は、約15億円。例えば、もやせるごみ袋(大)1袋の処分料は、なんと**393.46円**です。(平成17年度)
ごみ袋の販売価格からその一部が充てられ、残りを市が負担しています。
皆さん、ごみの減量に努めましょう。

農業委員会長に中野氏

市農業委員会が7月18日(火)に市多目的研修集会施設で開かれ、会長と会長職務代理者が次のとおり決定しました。敬称略

会長 中野 清一
(71歳・春江町沖布目)
会長職務代理者 友田直典
(61歳・坂井町上関)
また、議会と農協、土地改良の選出委員は次のとおりです。敬称略。五十音順

《議会》
木下 恒則
(67歳・三国町水尾)

志尾さんから寄付

志尾章さん(64歳・三国町上真砂)から7月26日(水)、地域の社会福祉事業などの発展に役立ててほしいと、50万円寄付していただきました。



▲感謝状を受ける志尾さん

同日、志尾さんが市役所を来庁。坂本市長から感謝状が手渡されました。

《農協》
牧田 利征
(62歳・春江町安沢)
吉岡 實
(66歳・三国町平山)
《土地改良》
高橋 文利
(65歳・坂井町上関)

確かな男女共同参画社会の実現に向け ネットワークを発足



▲設立総会であいさつをする後藤会長

さかい男女共同参画ネットワーク設立総会が、7月29日(土)に三国社会福祉センターで開かれました。同会は、市内の各種団体

が互いに協力し、行政に頼らず自立した活動を広げたいと、女性の会やPTA連合会など30団体で組織されています。

総会には、会員約460人が参加。発足までの経過や今後の活動などについて説明があった後、役員の選出が行われ、後藤詩律子会長(62歳・春江町沖布目豊島)をはじめとする21人が決まりました。後藤会長は「確かな男女共同参画社会の実現に向けて歩みたい」と抱負を述べていました。

ボランティア活動に理解を！ 社協で夏祭り



▲にぎわうボランティアまつり

ボランティア活動などに理解を深めてもらおうと、市社会福祉協議会のまるおか・みくに支部で福祉祭りが開かれました。

まるおか支部の「ボランティアまつり」は7月16日(日)、霞の郷で開催。ボランティア団体やNPO法人

などが参加。ステージ発表やフリーマーケットなどが催され、会場には多くの人

が詰め掛けました。

みくに支部の「あい愛まつり」は7月23日(日)、三国社会福祉センターなどで開催。アテネパリンピッ



▲あい愛まつりで講演する高田さん

全国陸上大会へ 市内から6人出場

第22回全国小学生陸上競技交流大会の県選手選考会が7月2日(日)、三国運動公園陸上競技場で開催されました。県内から550人が参加。各種目で県代表を賭け、熱戦が繰り広げられました。

結果、当市からは、見事

1位に輝いた2人と1チームが8月25日から開催される全国大会に出場します。大会の結果は次のとおり。

敬称略

【女子80メートルハードル】

1位 青池 亜依(丸岡陸上スポ少) 14秒94

【女子走幅跳】

1位 渡辺 梨乃(丸岡陸上スポ少) 4メートル04

【女子400メートルリレー】

1位 煙草屋千明・新川光・大倉杏菜・保出美沙紀(三国陸上クラブ) 57秒47

全国大会に向け消防職員が猛特訓中！

嶺北消防組合消防本部は7月19日(水)、県消防救助技術大会で優秀な成績を収めた選手の救助訓練特別点検を、嶺北芦原消防署で行いました。

大会で嶺北消防組合からは、竹内武さんがロープブリッジ渡過で優勝。坪田亮さんがはしご登はんで優勝。奥平・田谷・松川・西澤組

がロープブリッジ救出で2位を獲得しました。

点検では、吉田照夫消防

長らが見つめる中、選手たちは訓練の成果を披露。消防長から激励の言葉を受け、

好成績を目指してさらに気を引き締めていました。

8月24日開催の全国消防救助技術大会に、県代表

で出場する竹内さんと坪田

さん。竹内さんは「初めて手にした全国大会の切符。レスキューの名に恥じない気力と精神力でがんばりたい」と意気込んでいます。

また、奥平さんら4人は7月27日(木)に開催された消防救助技術東近畿地区指導会に出場。惜しくも全国大会出場を逃すも、県の代表として健闘しました。



▲訓練を重ねる竹内さん

中学生49人が帆船での貴重な航海を体験

(社)丸岡青年会議所が、創立35周年記念事業として「みんなと港でフェスティバル」を、7月27・28日に福井港で開きました。大阪市所有の帆船「あこがれ」を招き、沖合クルーズやセイルトレーニング(体験航海)を実施。また、ジャズ演奏や花火打ち上げなどのイベントも、盛大に行われました。

体験航海には、市内の中学生49人が参加。風に合わせロープを引きセイルを調整したり、マスト登りをしたりし、約5時間の航海を経験。船を動かすため、みんなで協力し合う大切さや楽しさを学んでいました。

7.28



真夏の夜の公園で「体験・探検ウォーク」

「体験・探検ウォーク」が三国運動公園で開かれました。イベントは、市体育指導委員会(浜田悟委員長)の主催で行われ、市内の親子75組238人が参加。参加者は、公園内の11のチェックポイントで難問などを解き、ポイントの合計とタイムを競い合いました。

チェックポイント「生物の森」では、捕まえた2種類の虫のポイントを競争。カブトムシなどは高得点とあって、親子で木々を入念に調べ、「お父さん、見つけた」など、公園内に歓喜の叫びを響かせていました。

7.29



みくに史学研究会の案内で三国の史跡を巡り

みくに史学研究会が「三国の史跡を訪ねる」を開きました。初めての公開講座として行われ、65人が参加しました。

市指定文化財の隨身門のある三國神社などを見学。また、継体天皇の振姫を祭る富理姫宮や安島地区と東尋坊を結ぶ道路建設に携わった大針徳兵衛の碑など、地元の人さえ知らなかった貴重な史跡を巡り、知識を深めていました。

7.30



少年消防クラブが消防士の仕事を体験

嶺北消防組合少年消防クラブ合同交歓会が三国運動公園で開かれました。交歓会は、消防クラブの活動状況を情報交換するとともに、社会性を養うことなどを目的に開催。管内の児童322人が参加しました。

防災航空隊の救助訓練や防災ヘリコプターなどの見学や、ロープ渡りや放水、応急手当などを体験。はしご車搭乗では、参加者が「普段見ることができない景色でした」と話し、貴重な経験を喜んでいました。

7.31



7.3



三国中生徒 英国青少年招聘団と交流

英国ウェールズカーディフ市からカントニアン、プラスマウル、ウィットチャーチの3校の生徒ら15人が当市を訪問。6月29日から9日間、ホームステイをしながら三国中学校の授業に参加などして交流を深めました。

同校との交流は、三国町で平成3年から実施。国際化時代にふさわしい人材育成などを目指して行われており、これまで約250人もの生徒を英国に派遣しています。

まるごと地場産食材の給食に児童ら大満足！

春江・坂井町の小中学校の給食で、旬の地場産野菜などを取り入れた「まるごと地場産学校給食」を実施。子供に、食への関心と地元で取れる食材に親しんでもらおうと、「地産地消」と「食育」の一環で行われました。

この日のメニューは、坂井町産牛肉が入った夏野菜カレーや、丸岡・春江・坂井町で取れたミディトマトなどを使ったサラダ、三国町産のラッキョウ。

兵庫小学校では、先生から生産地の説明を受けた後、児童たちがおいしそうに食していました。

7.7



7.10



三国町東部地区で『子供を守ろう！無事帰る』運動開始

三国町東部地区の子ども見守り隊や明るい町づくり推進協議会などが、『子供を守ろう！無事かえる』運動を開始しました。標語とカエルが目印のオリジナルのシールを電柱や軽トラに張り、子供の安全のための啓発活動を展開しています。

電柱作戦では、三国南小までの通学路にある約110の電柱にシールを張り、住民やドライバーなどに子供への安全意識を高めてもらおうと呼び掛けています。

そば打ち段位認定会 27人が挑戦

第6回坂井市丸岡町素人そば打ち段位認定会が一筆啓上茶屋で開かれ、県内外のそば打ち愛好家27人が挑みました。福井そばルネッサンス推進実行委員会幹事長の橋詰傳三さんから5人が審査員を務め、水回しやこね、切りなど5つの項目で審査。厳しい目が光る中、参加者たちは練習の成果を発揮していました。

また、同日、第11回全日本素人そば打ち名人大会の予選会も開催。本選出場の切符を賭け、16人が持ち前の技術を競い合っていました。

7.23



自分で考え、楽しくテニス



テニスクラブーらむね メンバー 10人
 代表 新田佳司さん(丸岡町猪爪新2区)
 コメント 「メンバー募集中。初心者などには『楽しむテニス』、強くなりたい人には『がんばるテニス』と両面をサポートします。テニスに興味のある人はぜひ」
 連絡先 代表 新田 ☎090-5682-5944

コートいつぱいに球を追いかけて、ネットを挟んで真剣に打ち合う子供たち。狙ったコースに決まったときには、満面の笑顔がこぼれる。テニス好きが集い、熱気に満ちたグループ。それが「テニスクラブーらむね」だ。同クラブは、硬式テニスをしたいという子供たちの熱意に応え、今年4月に設立。市内に初めて硬式テニス教室が誕生した。硬式と軟式の両方のテニスを学べ、現在10人が活動している。小学5年生から硬式テニスをプレーする高橋紬子さん(丸岡南中1年)は「なんと、言ってもスピード。鋭く決まった時は気持ちがいい」と、硬式の魅力を話す。「もつとまくなりた」と、軟式テニスに励んでいる原似衣奈さん(丸岡中1



▲練習に励むメンバーたち

年。「将来はスポーツなどでテニスの指導者になり、小さい子に楽しさを伝えたい」と目を輝かせる。新田佳司さんら3人の指導者は「テニスを通して自己成長を目指してほしい。自分で考えるテニスを」と口をそろえる。選手とは、"RAMEN"を交換してアドバイスを送るなど、きめ細かな指導をしている。

From 市長

行政改革が市の最重要項目



市長定例記者会見が7月12日(水)に市多目的研修施設で開かれました。坂本市長は「行政改革を市の最重要項目と位置付け改革に取り組み」と強調し、次のように考えを述べました。

行政改革大綱の策定にあたり、重点項目を掲げました。

行政改革大綱の5つの重要項目

合併後の新坂井市づくり行政組織の連携などを見直し、組織運営の総点検をします。

地方分権による自主・自立

職員の意識改革を推進するため、職員提案制度の導入を図ります。

持続可能な財政運営

中長期的な健全財政計画を策定。自主財源の確保に努めます。

行政の担うべき役割の明確化

民間委託を推進し、事業

体制とスケジュール

行政改革の推進期間は、平成18年から5カ年を目標。取り組み体制は「行政改革推進本部」を設置。職員から提案のあった事務改善などの改革案を調査・検討し、新たな発想で改革を進めます。

また、「行政改革推進協議会」を10月に設置予定。行政改革大綱(案)について諮問し、3月に答申していただきます。

今後、行政改革の内容や進捗状況などの情報を提供していきます。結果は、3月定例議会でご報告し、市民の皆さんにも公表していきます。

このコーナーでは、市長から皆さんへ市政についてのメッセージをご紹介します。

みんなの掲示板

後期 弓道教室 受講生も募集

と き	昼の部	毎週火・木曜日 10:00~12:00 9月5日(火)開講 以降20回
	夜の部	毎週水・金曜日 19:00~21:00 9月1日(金)開講 以降20回
	土曜の部	毎週土曜日と冬休み 10:00~12:00 9月2日(土)開講 以降20回

ところ トリムパークかなづ 弓道場
 対象 中学生から高齢者までどなたでも
 受講料 2,000円(学生は1,000円)
 保険料 1,500円(加入は任意)
 主催 あわら市・坂井市弓道協会
 申込・問合せ トリムパークかなづ ☎73-7272

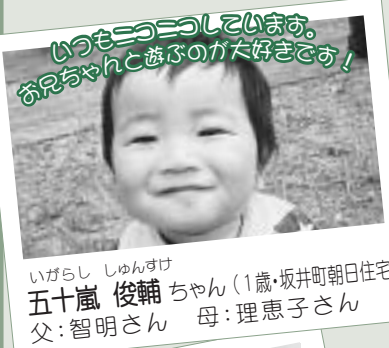
園芸福祉士の養成講座

植物と接し栽培する楽しさや喜びを共有することが園芸福祉活動です。その活動を広げるため、アドバイザーや実施主体者としてボランティア活動などを行う「園芸福祉士」の資格取得養成講座を開きます。
 と き 9月9日(土)・10日(日)・23日(土)・24日(日)の全4回
 ところ 県総合グリーンセンター
 対象 園芸福祉活動の実践に興味のある人
 定員 40人(現在、残り15人)
 受講料 36,600円
 締切 9月1日(金)※定員になり次第、締め切り
 申込・問合せ ふくいの園芸福祉研究会事務局 ☎22-0212

一筆啓上 ゆかた納涼まつい

焼き鳥やフランクフルトの模擬店などが軒を並べます。心地よい風の吹く公園を散歩しながら、夕涼みを楽しみませんか。
 と き 8月19日(土) 16:00~19:00
 ※雨天のとき20日に順延
 ところ 霞ヶ城公園
 当日、浴衣を着て霞ヶ城公園やお城に集まった人には、お食事半額や特産そば2割引、ビンゴゲーム参加など特典があります。また、浴衣姿を写真撮影(希望者のみ)し、一筆啓上茶屋内に展示。観光客や市民に選んでもらい、ファミリー賞やユーモア賞などに輝いた人には商品をプレゼントします。
 問合せ 一筆啓上茶屋(ゆかた納涼祭り実行委員会) ☎66-5880

8月のハッピーバースデー





今月の表紙
帆船「あこがれ」でセイルトレーニング
市内の中学生49人が帆船でセイルトレーニングを体験。マスト登りで、一歩ずつ慎重に登っていく参加者たち。高さの恐怖と戦い、高さ約16mのマストへ。クルーになりきり、海を眺めていた。
(福井港の沖合にて)



くらしのガイド

お知らせ

子育てを手助けします！

市では、子育て中の皆さんに対して経済的支援など支援策を行っています。

不明な点などについては、遠慮なくお問い合わせください。

児童扶養手当

18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童(心身に障害がある場合は20歳未満)を養育している、母子家庭の養育者(父が法に定める障害のある場合も含む)に支給されます。

対象となる児童

- ・父母が離婚し、父親と別れて生活している
- ・父が死亡している
- ・父が重度の障害を有する
- ・父に1年以上遺棄されている
- ・父が法令により1年以上拘禁されている
- ・父が生死不明である
- ・婚姻によらないで生まれた

※年金をもらっていたり、一定以上の所得がある場合は、手当の一部が減額されたり、支給されない場合あり

手当の額(児童一人につき)

全部支給の場合

月額41,720円

一部支給の場合

月額41,720円～9,850円

また、第2子は月額5,000円、第3子以降は3,000円加算されます。

手当の支給

毎年度8月・12月・4月の3回

問合先 児童家庭課 ☎50-3042 (児童扶養手当、児童手当、医療費助成について)
社会福祉課 ☎50-3041 (特別児童扶養手当について)

児童手当

小学6年生までの児童を扶養している保護者に支給されます。

※所得制限あり

手当の額

〈第1・2子〉 月額 5,000円

〈第3子以降〉月額10,000円

手当の支給

毎年度6月・10月・2月の3回

乳幼児やひとり親家庭などの医療費助成

病院などで受診した場合、受給者資格証を提示し、一部負担金をお支払いください。

支払い後、医療機関からの報告に基づいて約2カ月後に口座に振り込みます。

対 象	乳 幼 児	出生日または転入日から小学校就学前まで
	ひとり親家庭など	児童扶養手当の支給要件に該当する20歳未満の子を持ち次の要件に該当する人が対象 ・母子家庭 ・父子家庭 ・かつて母子家庭の母であった現在一人暮らしで75歳未満の寡婦の人 ※所得制限あり

「児童扶養手当」と「特別児童扶養手当」の現況届けはお忘れなく！

8月は「児童扶養手当」と「特別児童扶養手当」の現況届けの提出月です。この届けは、手当を受けている人の所得状況や児童の養育状況を確認するためのものです。

届出がないと手当が受けられなくなりますので、忘れずに提出してください。

なお、受給資格者には案内書を送付しています。

特別児童扶養手当

20歳未満で、身体に障害のある子を家庭で養育している保護者に支給されます。

児童が障害を事由に年金を受け取ることができる場合や、児童が施設に入所している場合は手当が受けられません。

また、所得の制限があります。

対 象 と な る 児 童	1 級	・身体障害者手帳1級・2級程度の身体障害 ・療育手帳判定がA程度の知的障害 ・精神障害者保健福祉手帳1級程度の精神障害
	2 級	・身体障害者手帳3級程度の身体障害 ・日常生活が著しく制限を受ける程度の知的障害または精神障害

手当の額

1級50,750円、2級33,800円

手当の支給

毎年度8月・11月・4月の3回

8月1日から

「安心FAX119」運用を開始

言葉や聴覚の不自由な人が火災や事故などに遭遇した場合、消防への緊急通報する手段として、FAXを使用して通報するシステムを開始しました。

このシステムをご利用になるためには、事前に登録が必要です。下記に申請用紙が置いてありますので、お問い合わせください。用紙はホームページからもダウンロードできます。

○最寄りの消防署

○市社会福祉協議会の各支部

○各総合支所福祉課

※通報システムは言葉や聴覚が不自由な人が対象ですので、一般の人の登録はできません

問合先 嶺北消防本部 ☎51-0119

☎http://www.reihoku-fd.jp/

水の事故をなくそう！

夏は、水のある場所で過ごすことが多くなるため、事故発生の可能性が高くなります。事故を起こさないようにご注意ください。

＜水難事故を防ぐポイント＞

○子供からは目を離さず、遊泳中などは大人が付き添う

○飲酒後や体調がすぐれないときは、遊泳を行わない

○海、河川では、気象状況に注意を払い、天候悪化に応じて遊泳やキャンプを中止するといったことも配慮する

○磯釣りや海上でのレジャーでは、救命胴衣を着用する

問合先 嶺北消防署 ☎51-0119

不妊専門相談窓口を開設

専門のスタッフが不妊で悩む人の相談に無料で応じます。

＜電話相談＞

と き 毎週月・水・金曜日
13:30～16:30

対応者 助産師

＜面接相談(要予約)＞

・医師による面接相談

と き 毎週火曜日
14:00～16:00

ところ 福井大学付属病院
産婦人科外来

・助産師による面接相談

と き 毎週水曜日(第1を除く) 13:30～16:30

ところ 看護協会会館(福井市開発3丁目306)

電話相談・面接相談予約の
専門ダイヤル ☎54-0080

問合先 県健康増進課

☎20-0349

一人で悩んでいませんか？

「子どもの人権110番」強化週間

と き 8月28日(月)～
9月3日(日)
8:30～18:30

※土・日曜日は10:00～17:00

《子ども人権110番》

☎0570-070-110(全国共通)
皆さんの悩みごとや心配ごと、疑問に思ふこと何でも相談してください。

問合先 福井地方法務局

人権擁護課 ☎22-5090

ホットな夏に、ほっと一息。夏季は連続休暇も取り入れましょう。

問合先 福井労働局監督課 ☎22-2652

人と環境にやさしい県産材を使いましょう！

県産材を使うことで、山の手入れが行われ、環境にやさしく、元気なふくいの森林が育ちます。そこで県では、県産材製品の導入に対して助成します。

助成内容 県で生産・加工された木材を使用した屋外用木製品(ベンチ、テーブル、プラントカバーなど)の導入などに対し、費用の1/2を助成

※助成を希望する場合、簡単な「地域活動プラン」を作成し、認定を受ける必要あり

助成対象 老人会や婦人会、PTAなど地域における5人以上のグループ、集落、企業など
※個人購入は対象外

地域での花壇づくり、公園や商店街などの整備、事業所の環境緑化にご活用ください。

木製品リスト、取扱先、価格など詳しくは下記まで。

問合先 県坂井農林総合事務所
林業・木材活用課 ☎82-2800

8月は経済産業省主唱による「電気使用安全月間」です

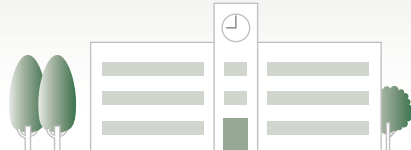
電気は無駄なく安全に使しましょう。

問合先 (財)北陸電気保安協会
福井支部 ☎24-5513



市のすがた（7月1日現在）

人 口 **95,219**人（－25人）
 男 46,106人（－15人）
 女 49,113人（－10人）
 世帯数 28,900戸（＋12戸）
 ※（ ）内は前月比



募集

通学支援対策に関する検討委員を公募



スクールバスなどの通学支援対策に関する検討委員会の一般委員を公募します。

より広い市民の皆さんの提案と、対策づくりを支援ください。

希望する人は、次のことに留意の上、応募してください。

募集人数 2人 任 期 2年程度
 応募資格 市内在住者 締 切 8月31日(木)

応募方法 応募の動機などを400字詰め原稿用紙1枚程度にまとめ、下記まで。応募多数の場合は、この意見をもとに選考

申込・問合せ先 学校教育課 ☎50-3161



学校給食の体制・運営に関する検討委員を公募

市内の学校給食の体制および運営に関する検討委員会の一般委員を公募します。

より広い市民の皆さんの提案と、対策づくりを支援ください。

募集人数 2人 任 期 2年程度
 応募資格 市内在住者 締 切 8月31日(木)

応募方法 応募の動機などを400字詰め原稿用紙1枚程度にまとめ、下記まで。応募多数の場合は、この意見をもとに選考

申込・問合せ先 学校教育課 ☎50-3161

参加者募集 子育て講座を開講

お子さんによって悩みや不安はさまざま。子供の成長をふまえ、親としてどう関わったらよいかのヒントをお話します。

子供の世界をのぞいてみませんか。※託児あり

と き	対 象	内 容
9月3日(日) 10:00～	0～1歳児と保護者	親子体操。子育て講座「言葉の変化・親の気づきと関わり方」
9月24日(日) 9:45～	2～3歳児と保護者	親子体操。子育て講座「言葉のひろがり」と関わり方」

ところ 坂井健康センター

講 師 富田純子（心理カウンセラー）

福岡祥代（保育士）

申込・問合せ先 坂井健康センター ☎50-3067

臨時保育士を募集

募集人数 若干名
 雇用期間 9月1日～平成19年3月31日

資 格 保育士資格・幼稚園教諭免許

勤 務 先 丸岡町と春江町の公立保育所

申込方法 下記のものを希望の勤務地の福祉課へ

・履歴書・保育士証(写)

・幼稚園教諭免許証(写)

締 切 8月23日(水)

申込・問合せ先

丸岡総合支所福祉課 ☎68-0805

春江総合支所福祉課 ☎51-9404

参加者募集 市ボウリング協会主催

第1回 市民ボウリング選手権大会

市民相互の親睦を深め、スポーツ活動に参加する楽しさを感じてもらおうと開催。坂井市のナンバーワンを決定します。

と き 9月10日(日) 8:30集合

ところ 福井空港ボウル

資 格 市内在住者(高校生以上)

種 目	チーム戦（3人） 個人戦 オールイベント（チーム戦と個人戦の混合競技） ※個人戦もチームで申し込んでください。ハンディキャップあり
-----	--

参加費 1チーム7,200円。オールイベント進出者はさらに1人1,200円

申 込 下記にある用紙に必要事項を記入し、参加費を添え、申し込み

締 切 8月31日(木)

申込・問合せ先 福井空港ボウル ☎51-1770

南アルプス鳳凰三山を縦走 市民登山 参加者募集

と き 9月22日(金)～24日(日)

目的地 山梨県・鳳凰三山

定 員 40人

参加費 29,000円

締 切 9月1日(金)※定員なり次第、締め切り

申込・問合せ先 丸岡体育館 ☎66-8920

「わくわく体験農場」ボランティアスタッフを募集

動物が好きで、ボランティア活動に意欲と熱意がある高校生以上の人、スタッフとしてイベントに参加しませんか。

と ころ 県畜産試験場

活動内容 9月18日開催予定のイベントの各コーナーで手伝いなど。9月に研修会を予定

申 込 申込書を持参か郵送、FAX、メールで。用紙はホームページからダウンロード可

締 切 8月25日(金)

申込・問合せ先 県畜産試験場 ☎81-3130 ☎81-2600
 〒913-0004 三国町平山68-34
 ☎chikusi@pref.fukui.lg.jp
 ☎http://info.pref.fukui.jp/noutikusan/tikusi/

災害復興住宅融資の募集

7月4日からの梅雨前線に伴う大雨により、住宅に被害を受けた人を対象に、災害復興住宅融資を受け付けています。

問合せ先 住宅金融公庫北陸支店 ☎076-233-4254

募集期限 迫る！

選挙啓発ソングの曲

各種選挙の啓発活動に活用するため、昨年度募集した選挙啓発ソングの歌詞につける曲を募っています。

応募資格 県内に在住、在勤、在学または県内の学校を卒業した個人やグループ

募集期限 9月1日(金)

応募方法 持参か郵送、メール

応募・問合せ先

県選挙管理委員会 ☎20-0260

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1

☎senkan@pref.fukui.lg.jp

☎http://info.pref.fukui.jp/senkan/senkan.html

放送大学で学んでみませんか？

放送大学はテレビ・ラジオで授業を行う通信制大学です。

約360科目を用意。大学や大学院の授業科目を学べます。

募集学生の種類	教養学部	科目履修生(6カ月在学) 選科履修生(1年間在学) 全科履修生(4年以上在学し、学士の学位を習得)
	大学院	修士科目生(6カ月在学) 修士選科生(1年間在学)

受付期限 8月31日(木)

資料の請求（無料）や詳しくは下記まで。

問合せ先 放送大学福井学習センター ☎22-6361

開催

参加費 無料

紙おむつ講習会

と き 9月12日(火)

13:30～15:30

ところ 霞の郷多目的ホール

内 容 おむつの正しい選び方・使い方

定 員 25人程度（事前に申し込み必要）

申込・問合せ先 丸岡総合支所福祉課 ☎68-0805

第23回特別展

坂井の鉄道博覧展

～北陸本選敷設からえち鉄まで～

と き 8月12日(土)～10月15日(日)

9:00～17:00※(休)水曜日

ところ みくに龍翔館

入場料 大人300円 小人150円

関連イベント	【HOゲージ鉄道模型運転会】 と き 8月13日(日) 11:00、13:00、15:00 ところ みくに龍翔館 【テキ6型6号オープン展示】 と き 10月14日(土) ところ えち鉄三国港駅
--------	---

特別展に写真などを提供してくださった市民の皆さんのご協力に感謝します。

問合せ先 みくに龍翔館

☎82-5666

地域助け合いビジネス塾2006年 受講者を募集

地域助け合いビジネス（コミュニティービジネス）とは、市民が主体で地域の問題やニーズに取り組み課題を解決していく活動です。

コミュニティービジネスに興味のある人は下記まで。

定 員 25人 締 切 8月22日(火) 参加料 無料

問合せ先 県商業・サービス業振興課 ☎20-0369

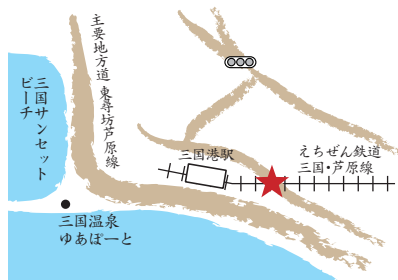
文化財探訪

眼鏡橋

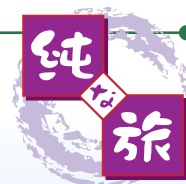
国登録有形文化財に指定されている、三国町宿1丁目にある眼鏡橋。
北陸線から三国へ支線が敷設されたことで大正2年に建設された。橋は赤れんが造りで、「ねじりまんぼ」と呼ばれる珍しい技術を採用している。
えちぜん鉄道の最終駅「三国港駅」近くにある跨線橋を巡った。

「橋は下から見ると珍しいれんが造りの様子がわかるよ」と、近所で商店を営む免取一郎さん（81歳・三国町宿）が道を案内してくれた。
「かつては三国港駅から南の道路（主要地方道東尋坊芦原線）はなく、川がそばにあったね」と免取さん。「石炭を運んできた船から、荷船に積み替え、岸へ。そして汽車で運んだんだよ。それで、多くの人でにぎわい、すごく活気があったよ」と、昔の様子を語る。

かつての面影を今に残す橋と、様変わりした駅周辺を見ながら、「10歳くらいのころは、学生や通勤の人も多く、駅周辺は最も栄えていたのでは」と話し、目を細めていた。



編集室



『明日へ』(三国町安島)

優しい気持ちになりたいくて
今日もまた、ここに来た。
足元にまっすぐ伸びた
この光は
まだ見ぬ明日に
つながっている。
明日もいい日で
ありますように…。

▼中学生の体験航海の取材で、マストに登る必死な姿を写そうと、軽い気持ちで自ら体験。想像以上の高さに驚き。「子供には負けれない」と、恐怖に耐えていました。必死に撮った一枚は、9ページ。
▼2年前を思わせる記録的な大雨で、市内でも冠水や浸水などの被害が。道路か田んぼかも分からない一面の湖を見ながら、自然の威力を痛感。被害に遭った皆さん、心からお見舞い申し上げます。（純）

